



チョウトンボ 蝶のようなトンボだから

飯田・下伊那の 昆虫や動物たち

撮影・山田 拓



ハッチョウトンボ 日本最小のトンボ。体長わずか20mm。ちなみに一円玉の直径が20mm



ミヤマシジミ 本州(12県)のみに分布。でも、飯田・下伊那ではよく見られる



モリアオガエル 長野県の準絶滅危惧種とされているが、本当だろうか？



ハルゼミ 飯田・下伊那には12種類のセミが生息。そのうちで最初に出現するセミ



ノコギリクワガタ 子どもの頃、「義経」と呼び、ミヤマクワガタの「弁慶」同様、自慢したものであった



ヤマセミ 留鳥で唯一の雄姿 (撮影・亀田武巳氏)



ヒガンバナ 昔、この花、あっただろうか？



アブラゼミ 今から 57 年前に写真機があったら、今の自分はないかも。一瞬もせず観察



ニホンカモシカ 昭和 30 年には国の特別天然記念物に指定されたが、今は食害問題が発生している